

## 2023年度 事業計画

### 第1 事業概要

人口減少、少子高齢化が進展している我が国において、およそ2年後には団塊の世代約800万人が新たに後期高齢者（75歳以上）となり、全体で約2,200万人（国民の4人に1人）に膨れ上がることで、世界史上類を見ない超高齢化社会に突入する「2025年問題」を抱え、人生100年時代を目前にした今、誰もがいくつになっても生涯現役で活躍できる社会の実現がより一層求められています。

一方、新型コロナウイルスの感染拡大から3年余りが経過しましたが、昨今の感染者数も大きく減少するなかで、感染法上の分類を季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げることが決定され、外出自粛やマスク着用が個人の判断に委ねられるなどコロナ対策の緩和が発表されました。

社会情勢を見ますと、感染収束に向けた期待感からこれまでになく経済活動も前向きに動き出しましたが、ウクライナ情勢や32年ぶりの円安水準等の影響で諸物価は急激な値上げとなっています。

シルバーを取り巻く環境も例外ではありません。10月から始まるインボイス制度施行や現在導入を検討されているフリーランス新法と包括契約の問題をはじめ、経営管理費等あらゆる経費の増嵩を避けることが出来ないなどの大きな懸念材料を抱えているのが現状です。

私たちシルバー人材センターは、様々な就業機会を提供することで生きがいの充実、健康の維持増進、ひいては地域社会の活性化、医療費や介護費用の削減などSDGsすなわち持続可能な開発目標の実現を目指します。

事業を進めるにあたって、女性ならではの視点を備えた女性会員の確保と積極的な事業の推進や企業退職予定者に対する入会勧奨等を推進するとともに、会員個々のニーズにマッチングした多様な就業機会の開拓を促進し、幅広い会員の拡大を重点目標に掲げ、より積極的な事業展開を図ります。

とくに**派遣事業**においては、近年のコロナ禍による影響で大口受注を中心とした契約件数の減少に対し、多様な働き方に対応できるよう派遣先企業の開拓をより積極的に推進します。

**受託事業（請負）**についても、コロナ禍の影響で低迷していた契約実績を回復するため、新規の受託事業先を増やすよう積極的な広報展開を図ります。

**独自事業**については、様々な手段で地域に貢献できるよう会員と役員、そして事務局が一体となって創意工夫することで、新たな事業の創設に努めます。

**安全適正就業**については、「安全・安心なシルバー事業」の確立を図ることが事

業推進の根幹をなすものであることから、事故防止対策に係る講習や研修を積極的に行い、事故防止を図るなど安全対策のより一層の充実に努めます。

## 第2 基本方針

シルバー人材センターが行う事業については、家庭、企業、公共団体からの「臨時的かつ短期的な就業」または、「その他の軽易な業務に係る就業」を基本として高年齢者の多様な就業ニーズに応えるため、センターの基幹事業である**請負就業**と**労働者派遣**による働き方を推進します。

また、高年齢者の生きがいや遣りがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与することを主目的としています。この目的を達成するため、関係諸法令等を遵守し適正な法人運営に努めながら事業を展開します。

湖南省シルバー人材センターとしての事業目標を定め、地域や企業ならびに会員の就業ニーズ等をしっかり把握し、「**自主・自立**」「**共働・共助**」の理念のもとで会員それぞれの経験や知識を活かした市民に愛され頼られるシルバー人材センターをめざします。

さらに、会員数ならびに就業機会の拡大を図り「**シルバー人材センター適正就業ガイドライン**」に沿った安全・適正就業の推進に努めます。

### 【重点的な取り組み事項】

以下の重点的な取り組みを会員と役員および職員が一体となって推進することにより、センターの社会的役割と責任を果たすこととします。

- ①会員数の拡大と多様な就業機会の確保
- ②事故ゼロを目指す安全就業
- ③会員を取り巻く環境整備
- ④経営の安定および事業運営の基盤整備
- ⑤女性会員の拡大と活躍の場の提供
- ⑥デジタルリテラシーの向上

※パソコンなどを使って最新のテクノロジーを業務に活かす能力のこと。

## 第3 実施計画

### (1) 就業に関する情報の収集および提供

湖南省シルバー人材センターのホームページや事務局だよりをはじめ、湖南省、ハローワーク甲賀などの行政機関等を通じて、会員に就業情報を提供することにより働く場の拡大に努めます。

また、近隣のシルバー人材センターや関係団体との連携をより深め、就業に関する情報を広く収集し、会員に就業情報を提供することで事業の質的向上と量的拡大に努めます。

## (2) 就業に関する調査および研究

全国シルバー人材センター事業協会や滋賀県シルバー人材センター連合会等が実施する各種研修会・講習会等に役職員および会員が積極的に参加し、高年齢者の就業に関する具体的な課題を調査・研究するとともに、その情報を会員や発注者に提供することにより事業の適切な運営と発展に努めます。

## (3) 入会説明会や就業相談会の実施

湖南市シルバー人材センターのホームページ「これから働く。これからを楽しむ。」に掲載している動画や“祝60歳！好きなコトを好きなときに。そんな仕事があります。”のようなデジタルリテラシーを活用したWEB入会案内と、毎月実施している「入会説明会」や「女性限定入会説明会」、働く会員に対する「就労相談会」を開催し、疑問や質問などの相談に応じるほか一般市民に向けたシルバー人材センターの事業に関する情報提供や各種相談を引き続き実施します。

- ①入会手続日における就業相談の実施
- ②随時来訪等による会員に対する就業相談の実施
- ③毎月第3月曜日の会員に対する就業相談の実施
- ④未就業会員等を対象とした就業相談および就業情報の提供
- ⑤WEB入会システムやSMS等を活用したデジタル情報発信の拡充
- ⑥広報やホームページ等による一般市民への情報提供

## (4) 就業機会の確保および提供

就業機会の確保および提供に関しては、以下の「能力に応じた受託事業（請負）の提供」、「自主事業と就業機会の創出・拡大事業」「シルバー派遣事業の実施」の3項目を推進します。

### ① 能力に応じた受託事業（請負）の提供

受託事業は、高年齢者が地域に根ざした仕事を一般家庭、企業・事業所、官公庁などから有償で引き受け、これを能力や希望等に応じて「請負」という形式で提供しています。

その対価として仕事の内容と就業の実績に応じて配分金を受け取るという仕組みになっています。会員がそれぞれの能力に応じて、丁寧に無理なく就業することで活力ある地域社会づくりに貢献します。

## ② 自主事業と就業機会の創出・拡大事業

自主事業は、会員が独自の創意と工夫によって企画し、自ら実施する事業で、受託事業とは趣を異にしますが、会員の就業機会を拡大・確保するという概念では全く同じであり、地域社会に貢献し生きがいの充実や喜びにつながるような高年齢者に相応しい仕事の創出と拡大、情報の提供等に努めます。

今年度も引き続き湖南省との直接契約で「空き家管理サポート事業」を実施することで、市との連携を深めるとともに地域への貢献を図ります。

さらに、今年度も引き続き女性会員の特性を生かした講習会等を計画し、受講された方（非会員）の会員への勧誘を試みるなど、新たな自主事業の展開と女性会員数の拡大を図ります。

その他、自主事業を含めた新たな就業機会の創出と確保に努めます。

## ③ シルバー派遣事業の提供

滋賀県シルバー人材センター連合会が実施する労働者派遣事業の実施事務所として、高年齢者の就業に適した臨時的かつ短期的、またはその他の軽易な業務に係る雇用を希望する高年齢者にシルバー派遣事業を提供します。

地域の高年齢者の就業機会を拡大するという本来の目的を達成するため、シルバー派遣事業を積極的に推進して地域の現役世代の雇用を支援するとともに会員数の拡大および高年齢者の多様なニーズに対応します。

## (5) 安全・適正就業の徹底

安全・適正就業は、シルバー人材センターの事業にとって最優先の課題であり、会員は常に事故や病気から自分を守るために「安全と健康＝自己管理」という意識を持つことが最も大切です。

その目的を達成するため、安全・適正就業委員会を中心に次に掲げることを実施します。

- ① 安全・適正就業教育の実施（入会説明会・各種技能講習会）
- ② 安全就業基準（安全就業のチェックポイント）の周知・徹底
- ③ 就業に関する情報の収集及び提供
- ④ 安全パトロールの強化（年複数回実施）
- ⑤ 事故を起こした会員へのフォローアップ強化ならびに再講習の義務化
- ⑥ 「安全就業作業マニュアル」の周知徹底
- ⑦ 自己の健康管理と就業の両立（就業相談会の利用）

## (6) 組織の充実と経営および運営基盤の整備

公益目的事業を実施するにあたり、関係法令や社会情勢等に応じて、適正な組織運営と事業展開を進めるため、組織の充実と安定経営および運営基盤の整備を図ります。

### ① 会員の経験および知識・能力を活用した運営

会員や役職員による提案事業の企画・運営および各種の会議や講習会等への積極的な会員参加の促進を図ります。

### ② 理事会等の充実

センター運営の基盤となる理事会や専門部会への適時適切な情報提供と課題意識を共有し、さらなる組織の充実を図ります。

- ・理事会での積極的な発言や提案を促し、専門部会の活性化を図ります。
- ・役員や各種リーダーとの連携強化による会員確保活動（身近なシルバー世代への勧誘等）の活性化を図ります。

### ③ 財源の確保

各種補助金や自主財源等の確保に努めます。

- ・補助金等の確保

湖南省、滋賀県シルバー人材センター連合会、その他関係団体等との連携により国庫ならびに湖南省補助金や助成金等の確保に努めるとともに積極的な受注の確保を図ります。

- ・自主財源の確保

就業開拓や新規事業の創出等により自主財源の確保に努めます。

### ④ 事務処理の効率化・適正化の推進

業務における事務処理の効率化と経理事務の効率化と適正化を推進します。また、公益社団法人としての社会的役割と責任を認識し、法令遵守の徹底を図りながら公益法人組織としての適切な事業運営に努めます。

<参考>

## 国庫補助金ならびに湖南省補助金の実績

【単位:千円】

年 度	国庫補助金	湖南省補助金
2008年度	11,560	13,640
2009年度	12,960	14,000
2010年度	10,930	10,930
2011年度	7,580	10,660
2012年度	7,100	10,400
2013年度	7,100	10,200
2014年度	7,280	9,400
2015年度	9,380	10,000
2016年度	10,000	11,000
2017年度	11,000	11,000
2018年度	12,000	12,000
2019年度	12,000	12,000
2020年度	12,000	12,000
2021年度	12,000	12,000
2022年度	12,000	12,000